



YANMAR

全面除草機（タインウィーダー/ロータリーホー）

■ 主要諸元

名称		タインウィーダー								ロータリーホー		
販売型式名		ASC210	ASC510	ASC600	ASC750	ASF300	ASF470	ASF530	ASF600	RS300	RS500	RS600
調整方法		タイン角度				タイン圧力				接地圧力		
作業幅 (mm)		2100	5100	6000	7500	3000	4700	5300	6200	3000	5000	6000
機体寸法 (移動時)	全長 (mm)	2300	2300	2300	2350	3000	3000	3000	3000	1700	1700	1800
	全幅 (mm)	2150	2650	3000	2700	3000	2470	2470	2800	3000	2750	3100
	全高 (mm)	1400	2100	2650	3300	1300	2300	2500	3200	2000	2650	3000
機体重量 (kg)		200	520	740	850	580	1000	1060	1200	1000	1600	1820
装着方式		3点リンクⅠ形		3点リンクⅡ形		3点リンクⅠ形	3点リンクⅡ形					
所要トラクター馬力 (PS)		20-	50～	60～	65～	50～	60～	70～	90～	70～	100～	110～
所要トラクター油圧機構		-	単動1系統+複動1系統(油圧調整)			複動1系統	複動2系統					

注) 取り付けのトラクターに応じて、別途追加部品が必要となります。(リンクボールの変更、トップリンク/PTOシャフト/油圧ホース/配線類の延長など)

■ オプション表

名称	タインウィーダー								ロータリーホー		
販売型式名	ASC210	ASC510	ASC600	ASC750	ASF300	ASF470	ASF530	ASF600	RS300	RS500	RS600
調整方式	機械式	油圧式（OP：機械式）			油圧式						
ゲージ輪（個）	前2	前4			前2/後2	前4/後2			前2		
タイン種類	特殊鋼 Φ7mm 長さ 600mm （OP：高耐久カーバイドタイン）				特殊鋼 Φ7mm 長さ 530mm （OP：高耐久カーバイドタイン）				-		
公道走行用ライトキット（P仕様）	-	標準									



対応部品を標準装備しているので、追加部品なしで公道を走行できます。



※ 図はけん引式 (2.5m超) の場合です。

- 反射器 ■ 灯火器 (方向指示器・制動灯・尾灯・後退灯・車幅灯)
- 制限を受けた自動車の標識 ■ 全幅と運行速度の表示 ■ 外側表示板

※ 直装式とけん引式、全幅2.5m以下と2.5m超で対応が異なります。
※ 道路運送車両法における大型特殊自動車は対応が異なります。
※ 必要な免許・特殊車両通行許可 (全幅2.5m超の場合) が別途必要です。

ヤンマーのホームページをご覧ください。

公道走行について



詳しくは、販売店へお問い合わせください。

ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリ
「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱店ですべて必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

環境負荷低減と農業経営の効率化に貢献する

機械式全面除草



機械式全面除草の主な特長

作業タイミングの自由度

除草剤と異なり作業時期や回数の制限がなく、必要な時に作業できます。除草剤散布の補助としても活用可能です。

薬剤に頼らない除草

薬剤コストの低減に貢献します。

広い作業幅と高速作業

50PSで最大5.1m、70PSで最大7.5m。作業速度4.0～8.0km/hで作業が可能です。

環境負荷の低減

除草剤を減らして、持続可能な農業を支えます。

有機栽培・特別栽培にもオススメ

厄介な雑草処理を効率的に行え、収量の安定化に寄与します。

機械式初期除草の3ステップ

① 播種前除草

播種前に表層(約5cm)を耕起し、雑草の発芽を促します。雑草の発芽後、表層耕起で除草と播種前整地を同時に行うことで、ほ場内の雑草の種子を減らします。

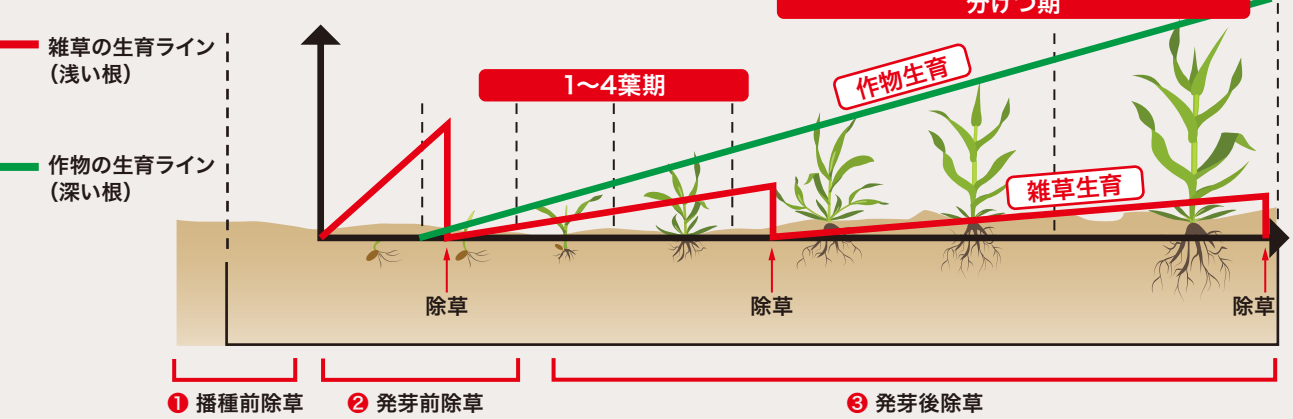
② 発芽前除草

播種後、作物の発芽前に播種深さより浅い層を除草することで、作物と雑草の初期成育に差をつけます。
(例: 播種深さ3cmの場合、1～2cm程度)
※除草剤との併用推奨

③ 発芽後除草

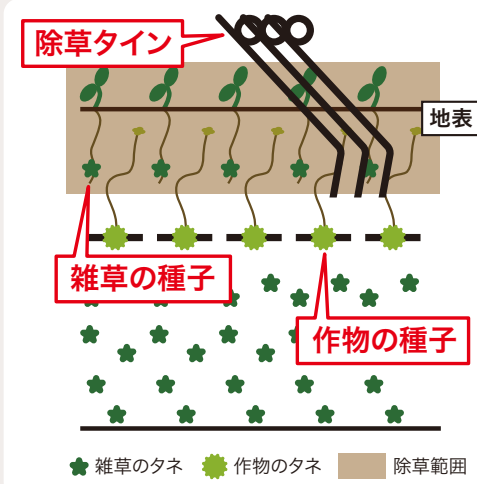
作物と雑草の引き抜き抵抗の差を活かし、雑草のみを除草します。
1回あたり50～70%の除草を目安に、期間を空けて複数回実施します。
※除草剤との併用推奨
※以降は慣行同様に管理・除草

〈作物と雑草の生育と除草タイミング〉



雑草だけを処理する 機械除草のメカニズム

— 作物と雑草の引き抜き抵抗の差を活かす タインウィーダー

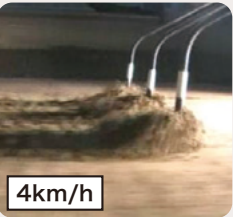


作物 表層2～4cmで発芽。根が深い。
→ 引き抜きにくい

雑草 表層1～2cmで発芽。根が浅い。
→ 引き抜きやすい

〈除草の強さを決める3要素〉

① 作業速度



② タイン角度



③ タイン圧力

※これらを組み合わせ、作物を残しながら雑草のみを除草できる設定に調整します。



条間・株間を含めて全体を均一に除草 雑草のみが除草された地表の状態

— スプーン状の鋤(ホー)で表層を削り、雑草を飛ばす ロータリーホー



〈ロータリーホーの効果〉

- ・クラスト破壊による通気性、透水性の向上
- ・初期除草による作物の生育向上

■ 作物の生育別 使用の目安

	発芽前	発芽	1 葉期	2 葉期	3 葉期	分けつ期
稲 (乾田直播)	弱め	除草不可	除草不可	弱め	標準	強め
麦	弱め	除草不可	除草不可	弱め	標準	強め

	発芽前	発芽	高さ 5cm	高さ 10cm	高さ 20cm	高さ 40cm
大豆	弱め	除草不可	弱め	標準	標準	除草不可
コーン	標準	除草不可	除草不可	弱め	弱め	弱め
ジャガイモ	強め	除草不可	除草不可	弱め	標準	除草不可
かぼちゃ	標準	除草不可	標準	標準	除草不可	除草不可

Simple and Smart

シンプルだから使いやすく、高い除草効果 タインウィーダーが除草作業の 新たな扉を開く

動画はこちら



1 タイン間隔を狭くして 除草効果を最大化

限界まで狭めたタイン間隔により、雑草を効果的に除草します。(タイン間隔 ASC:2.5cm / ASF:2.8cm)



2 弾性と耐摩耗性を両立した 特殊タイン

弾性と耐摩耗性に優れた特殊鋼製の長くしなやかなタインが、高いほ場追従性を発揮。振動作用により除草効果を高め、雑草の詰まりを抑えます。
(ASC:φ7mm 長さ 600mm/ASF:φ7mm 長さ 530mm)



ユーザーの声

群馬県 農業生産法人B様

小麦ほ場で、同じイネ科のため選択性除草剤が効かないスズメノテッポウなどに悩んでいましたが、タインウィーダーを使用すると「本当に小麦にはダメージがなく、雑草だけが抜けている」と実感しました。除草剤では対応しきれない雑草にも非常に効果的だと思います。数回に分けて作業することがポイントだと感じました。

3 油圧で簡単に 除草強度を調整可能

キャビンの中から油圧で除草強度を簡単に調整できます。(ASCは油圧角度調整/ASFは油圧圧力調整)



4 ほ場の凹凸に しっかり追従

複数のゲージ輪と、振り子の動きをするセクション方式により、ほ場凹凸の追従性を高めます。(ASC:前ゲージ輪/ASF:前後ゲージ輪)



5 シンプル/軽量のASCと 適応性の高いASF

ASC シンプルな構造で扱いやすく、正確な除草が可能。50PSクラスのトラクターで作業幅5.1mに対応します。

ASF 油圧圧力調整を備えており、条件に応じて除草強度を幅広く設定できます。ソフトな除草やうね上での作業にも対応します。



	ASC	ASF
グレード	エントリーモデル	プロモデル
除草調整	角度と速度	角度と速度 と 圧力
特長	軽量 / 安価 / シンプル	作業適応幅が広い

The High Speed

作業速度10~20km/hで クラスト破壊と初期除草を実現

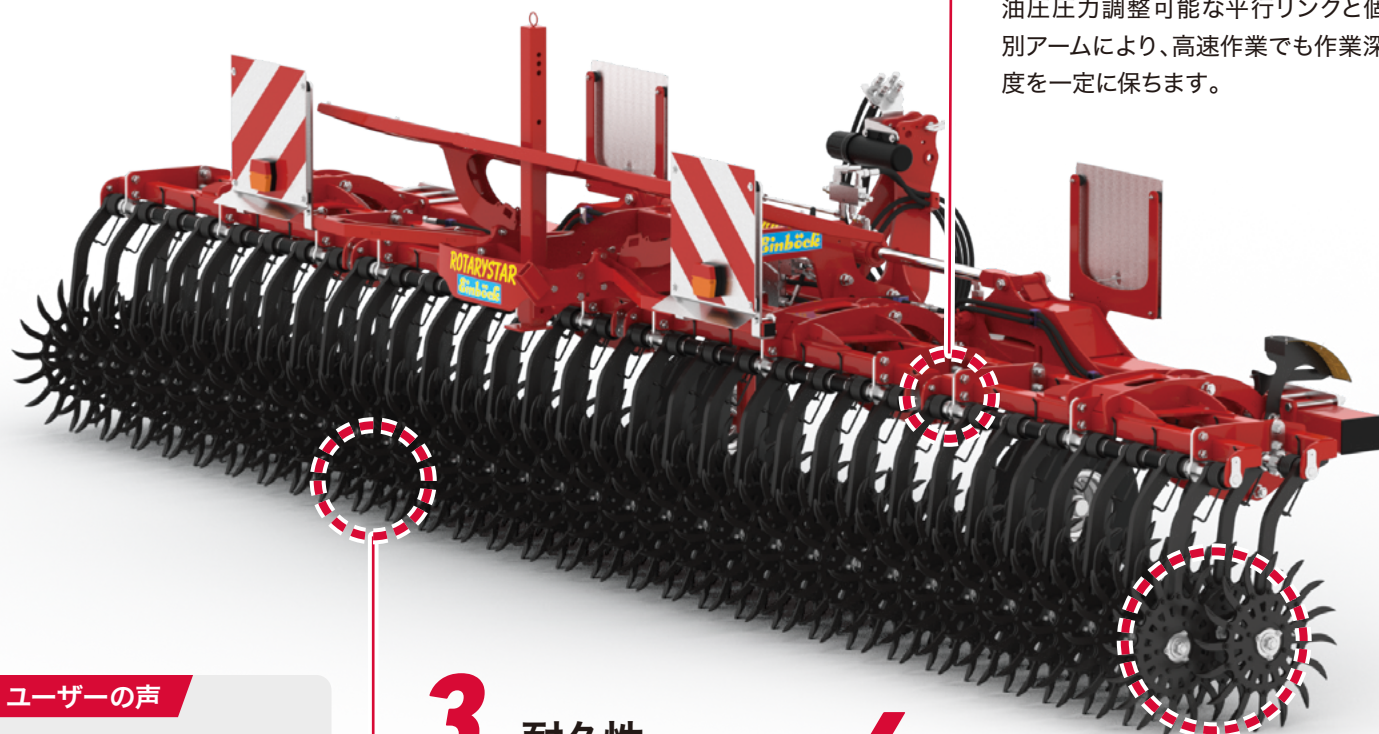
1 高速作業

表層のみを効率的に処理するロータリーホーは、10~20km/hの高速作業でクラスト破壊と雑草処理を同時に行います。



2 平行リンクで ほ場に追従

油圧圧力調整可能な平行リンクと個別アームにより、高速作業でも作業深度を一定に保ちます。



3 耐久性

耐久性に優れたベアリングと先端部を採用。高速作業にも対応します。万が一の破損時も先端部は交換可能です。



4 2列構造

2列構造により、9.4cm間隔で配置されたスターが隙間なく作用し、クラスト破壊と雑草処理を行います。



ユーザーの声

群馬県 S様

ヤエムグラなどの広葉系雑草の防除に悩んでいました。薬剤散布では近隣へのドリフトが気になり、操作に不慣れなオペレーター育成も課題でしたが、ロータリーホーの高速作業で除草効果を実感しています。

ほ場表面のクラストも破壊でき、根への酸素供給により、生育面への良い影響も期待できます。雑草が小さいうちに数回作業することがポイントだと感じました。

除草作業の重要ポイント

- ① 作物と雑草の生育差が大きいほど、除草効果は高まります。
- ② 播種前の雑草種子が少ないほど、除草しやすくなります。
- ③ 残さが少なく、播種床や播種深さが均一であるほど、調整が容易になります。
- ④ 1回あたりの除草効果は約50%が目安。必要に応じて除草剤との併用を推奨します。
- ⑤ 作業状態を常に確認し、作物が抜けている場合は作業を停止してください。
- ⑥ 作業記録を残すことで、徐々に除草精度を高められます。

収穫直後から始まる除草作業

収穫後の粗耕起

作物残さをすき込むことで、除草作業を行いやすくします。



播種床づくり

表層に土塊や凹凸を残さないよう碎土・均平を行います。生育を揃えるため、耕起深さは一定に保ちます。



播種前後の鎮圧

播種深さと発芽時期を揃えることで、均一な除草作業が可能になります。



播種条件の調整

播種量は通常より5~10%多めを目安に。播種深度を揃え、通常より約1cm深くすると除草しやすくなります。



除草工程

発芽前除草

作物と雑草の初期生育に差をつけます。※使用制限がない場合は、除草剤との併用を推奨します。

発芽後除草

雑草が小さい段階で複数回実施します。

Einböck 機械除草に特化した作業機のトップメーカー

Einböck (アイベック) 社は1934年にオーストリアで創業し、90年以上にわたり、ヨーロッパを中心とした世界各国に向けて作業機を生産しています。有機栽培が盛んなオーストリアでの長年の知識・経験と、高品質な機械で除草作業機業界をけん引するトップランナーの1社であり、一貫して環境負荷軽減を意識した製品開発・製造で、ヤンマーと共に日本での農業の持続可能性に貢献します。

除草作業機

条間除草機 条間カルチ+カメラステアリング



カメラステアリングシステムを搭載した条間カルチは、作物の際まで精度の高い除草が可能です。

耕起作業機

スタプルカルチ / タインハロー



浅耕(2~3cm)から深耕(~25cm)まで対応。フラットスイープにより耕起深さを一定に保ち、残さを根元から切断します。

草地関連作業機

グラスマネージャー (簡易草地更新)



レベリングバーで均平、タインで除草、シーダーで播種。草地の更新作業を効率的に行えます。

播種作業機

スモールシーダー



タインウィーダーやグラスマネージャーと組み合わせて、緑肥・牧草などの同時播種を行えます。